

第11期
事業報告書

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日



／ みつけた！私にできること。 ／

一般社団法人
盲導犬総合支援センター

第 11 期事業（2019/4/1～2020/3/31）について

2020 年明けから世界中で拡がり始めた新型コロナウイルス感染症は、現在でも変わらず猛威を振るっており、まずは感染により苦しまれる方々にお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々には心よりご冥福をお祈りいたします。また医療機関従事者など、未だ目途の立たない感染拡大に各地で力を注がれている方々に、深く感謝と尊敬の意を表します。

当年度は通販事業に於きましてスタッフ 1 名が増員され、応援の輪をより広げていくことを中心に活動することができました。特に SNS 等を通じた情報の拡散が成果を上げ、私たちの活動を初めて知って下さった方もこれまで以上に多く、時代の変化と共に日頃から応援下さるお客様・企業の皆様からは、より鮮明に当社活動イメージを持って頂けたのではないかと思います。この繋がりを軸に、より明確で特定した普及活動を皆様と一緒に推し進めて参る所存です。

前年 6 月に初めて行いました「しおじり遊び」は、信州の豊かな秋が全身を巡る旅として 11 月 13・14 日に開催。当年度も同様に FUN クラブ会員、盲導犬ユーザーからの参加を募り、前回の 2 倍以上となる 54 名（内 盲導犬ユーザー 22 名）、地元塩尻市観光協会や松本大学からも、歩行補助など多数のボランティア参加を頂き、身近で「わたしにできること」を各々が実践した旅となりました。

一方で“みつけた！走って私にできること。”をモットーに恒例開催してまいりました「チャリティー・スマイル・ラン」は、日本初となるラグビーワールドカップや 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催など、諸般の事由を踏まえ 4 月時点での不開催を決定しました。期間中延べ約 170 万 4 千人の観客を動員したと発表されたラグビーワールドカップは、「最も偉大な W 杯として記憶に残る。日本は開催国として最高だった」と、海外からの評価も高く、大熱狂の内に幕を下ろした同じ舞台上、チャリティー・スマイル・ランを長年開催させて頂けたことを感慨深く思います。

新型コロナウイルスの流行で、世界経済が未曾有の危機に直面している中、利用くださるお客様からは変わらぬ応援を賜り、以前同様に元気な活動を続けられること、皆様には改めて心から御礼申し上げます。また、私たちは大切な業務の一つとして、盲導犬に必要な生活用品、盲導犬ユーザーや飼育ボランティアの方々へドッグフードの供給というライフラインを担っています。このような状況であるからこそ、目の見えない方、見えにくい方が必要とするサービスを充実し、変わらぬ安心安全を提供する。この危機が発生する前よりも、社会に必要とされる企業になっていることを信じ、引き続き感染拡大の防止に向けた対応・対策を取りながら業務を続けて参ります。

今後とも変わらぬご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

1. 店舗事業

- (1) 神奈川、仙台、富士宮、島根（計4店舗）で商品販売を行った。
- (i) 全国の盲導犬ユーザー、飼育ボランティアへの飼育用品販売
 - (ii) 日本盲導犬協会へ犬具/フード販売
 - (iii) 共同訓練中ユーザーへの犬具紹介と販売
 - (iv) 施設見学者に対してのチャリティーグッズ販売
 - (v) 施設外イベントでの一般チャリティーグッズ販売
 - A) 主催イベント
 - ・レトリバー交流会 in 仙台（宮城県）2回開催
 - ・チャリティーグッズ販売会（広島県）
 - B) 日本盲導犬協会主催イベント約140ヶ所
 - ・高島屋ショッピングセンター（玉川・柏）各店舗各2回
 - ・そごう・西武の各店舗17回
 - ・カスミ各店舗5回
 - ・イオン各店舗14回
 - ・盲導犬育成チャリティーゴルフ大会1回
 - ・エスパル各店舗9回
 - ・泉パークタウンタピオ2回
 - ・三井アウトレットパーク仙台港2回
 - ・ヨークベニマル各店舗21回
 - C) NPO 法人全国盲導犬施設連合会主催イベント
 - ・ダイエー各店舗3回
 - D) その他社内販売、地域団体、取引先イベント
 - ・日本盲導犬協会へのご支援企業における社内販売22回
 - ・ライオンズクラブ国際協会所属の地域団体イベント12回
 - ・かわさき市民まつり
 - ・視覚障害者向け総合イベント・サイトワールド
 - ・我孫子産業まつり
 - ・横浜ドッグウィーク
 - ・犬と人の為の大型複合施設 WANCOTT イベント
 - ・平和会ペットメモリアルイベント
 - ・日本物産株式会社
 - ・荻谷動物病院グループ講演会
 - ・大和ハウス工業株式会社仙台支社
 - ・きらやか銀行
 - ・宮城県獣医師会イベント
 - ・新潟市動物愛護センターイベント
 - ・仙台クラシックフェスティバル
 - ・花と緑のココロ博2020

- ・ひろしまフラワーフェスティバル

E) 高校・専門学校・大学祭に於いての委託販売

神奈川県、宮城県他の中学校、高等学校、大学の学園祭にて委託販売を行った。

- ・桐蔭横浜大学
- ・鎌倉学園中学校・高等学校
- ・鎌倉女学院高等学校
- ・順天中学・高等学校
- ・横浜リハビリテーション専門学校
- ・新潟大学
- ・宮城県仙台二華高等学校
- ・東北文化学園専門学校・大学
- ・仙台総合ペット専門学校
- ・東北工業大学

(2) その他販売活動を行った。

- (i) 視覚障がい者へのリハビリテーショングッズ販売 (仙台)
- (ii) 富士ハーネス併設ラウンジでのお弁当、ドリンク販売 (富士宮)
- (iii) 富士ハーネス併設ドッグランの使用料販売 (富士宮)
- (iv) 東日本、関西、中部、北海道盲導犬協会への犬具販売 (仙台)
- (v) 日本介助犬協会へのドッグフード販売 (仙台)

(3) 日本盲導犬協会、日本盲導犬協会ユーザーの会主催イベント補助

日本盲導犬協会、日本盲導犬協会ユーザーの会が主催するイベントの運営協力及び商品の協賛を行った。計5回

- ・ボランティア懇親会 (神奈川)
- ・キャンドルナイト (富士宮)
- ・ユーザー総会、ユーザー新年会 (神奈川)
- ・さくまつり (仙台)

(4) 支援、協力業務

日本盲導犬協会からの業務委託及び支援活動を行った。

- (i) 募金箱発送業務 (仙台)
 - ・発送依頼を専用サイトで受注、発送完了報告までを管理 525 件
 - ・返送された募金箱の処理、返送報告
 - ・募金箱に関するすべての在庫資産を棚卸管理
 - ・その他特殊発送対応
- (ii) ハーネス胴輪、ハンドルに関する管理業務
 - ・使用後の修理サービス
 - ・協会使用本数の管理及び在庫資産の棚卸管理と報告
 - ・改良後の胴輪の販売開始

- ・ハンドルナスカン部分の改良
- (iii) パピー委託に伴う推奨飼育用品準備
- (iv) その他
 - ・盲導犬ユーザーが希望する犬具の開発及び商品の安価提供
 - ・縫製ボランティアのコーディネートによる盲導犬仕様犬用品の製作
 - ・盲導犬着用コートの個々のサイズにあわせてお直しや修理の対応
 - ・季節や時流、ニーズにあわせて飼育や犬用品に関する情報の定期配信
 - ・パピー用カラーのパーツ改善による使用時の安全性を向上

(5) フード事業

- (i) 日本盲導犬協会フード支援制度
 - ・所属する盲導犬ユーザー及び飼育ボランティアの登録、管理
 - ・利用者推移及び利用フード情報の報告
 - ・指定フード及び飼育用品の販売
- (ii) 関西盲導犬協会ドッグフード提供業務
 - ・所属する盲導犬ユーザーの登録及び利用フード情報の報告
 - ・指定フード及び飼育用品の販売
- (iii) その他販売
 - ・全国の盲導犬ユーザー、飼育ボランティアへフード及び飼育用品販売
- (iv) フード在庫確保
 - ・欠品や災害等有事に備え、利用者のフード約 460 袋常備した
 - 仙 台 (約 330 袋) : アイムス、ユーカヌバ、アボダーム
ニュートロ、プロプラン、ロイヤルカナン、ヒルズ製品
 - 神奈川 (約 120 袋) : ホリスティックレセピー、ヒルズ、プロプラン
ロイヤルカナン製品
 - 富士宮 (約 10 袋) : ヒルズ、ロイヤルカナン製品

2. 法人営業

(1) チャリティーグッズ大口受注

企業、学校、保育園、ボランティア団体、また盲導犬ユーザーへ向けて、販促品、記念行事での景品、イベントでの販売用、ユニフォーム、社内備品等において盲導犬チャリティーグッズの活用提案、および販売を行い、各々のニーズに応じた盲導犬普及活動へ寄与した。

新日本カレンダー、VG すずめ、ネットワーク、サニクリーン、
IHG・ANA ホテルズ労組、三信商会、フォレストモモ、他全 57 社

(2) オリジナルグッズの受注製作

支援企業、法人へ向けて、より独自性を持たせた盲導犬普及活動として、付加価値のあるオリジナルデザインのチャリティーグッズ制作による営業販促、ユニフォーム、カレンダー

ーでの企業 PR、社会貢献活動 PR 提案を行った。

全国の企業、法人、販売店等より盲導犬とコラボデザインのオリジナル商品の受注、デザインの制作、また企業からの依頼で盲導犬育成団体への寄付品の手配、製作を行った。

日立システムズ、平和会ペットメモリアル、MIKI-500、エムエム建材、
つのぶえ保育園、山下商事、他全 35 社

(3) 盲導犬チャリティーボックスの普及活動

チャリティーグッズの設置代理店を広め、販売店でのグッズ販売を通じた盲導犬普及活動に寄与した。新規 15 店舗を含む全 302 店舗

(4) 「盲導犬サポート SHOP」カタログの スポンサー獲得

年 4 回定期発行、また不定期発行の他社媒体 PEPPY、RETRIEVER への同梱用として「盲導犬サポート SHOP」カタログの広告スポンサーを獲得した。

カタログ及びパンフ媒体による企業 PR の場を提供し、スポンサー企業商品の受注の拡大を図った。

カタログ：ダッドウェイ、平和会ペットメモリアル、アスク、三信商会、
ネスレ日本、国泰ジャパン、ハイメン、他全 39 社

(5) 盲導犬応援プロジェクトの スポンサー獲得

盲導犬応援プロジェクトの「声かけパンフ」を広めるため、企業スポンサーを獲得し企業経路でのパンフの配布を広めた。また、店舗、病院、盲導犬ユーザー、ボランティアを通じて、設置配布先を開拓し「声かけパンフ」の広範な配布活動に寄与した

「声かけパンフ」スポンサー：栄デザイン&クリエーション、MIKI-500、
エムエム建材、サニクリーン、サンギ、泉屋東京店、コスモ技研、
ゆみ動物病院、他全 50 社

「声かけパンフ」設置配布：MARINE & FARM SAJIMA、大和田小学校、
鹿児島たかのお小学校、三鷹通りどうぶつ病院、他全 60 か所

(6) ライセンス契約商品を通じた盲導犬普及活動

ライセンス契約による盲導犬コラボ商品企画提案とその開発により、相手先販路での商品流通を通じた盲導犬普及活動に寄与するとともに、商品企画実現へ貢献した。

サンギ、ハーモニック、国泰ジャパン、ベリー、アスク、ピージーデザイン、
日本ランズエンド、三信商会、グラフィカ、ニックナック、TRYL、他全 31 社

(7) 支援、協力業務

(i) 日本盲導犬協会への支援業務

- ・盲導犬チャリティーゴルフ大会への商品協賛
- ・募金活動協力 (GBGB2019、ドッグショー、世界トライアスロン大会、東京おもちゃショー他全 7 回)
- ・社内及び外部イベントでの実演開催への誘導 (明治安田生命、日本物産、WANCOTT、

川口市立芝富士小学校)

- ・受入セミナーパンフレット、職員用ユニフォーム、「盲導犬といつも一緒に」冊子の製作
- ・支援企業(株)オンデーズ依頼により、寄付用ハーネスバッグ 300 個の製作
- (ii) 全国盲導犬施設連合会への支援
 - ・支援企業であるダイエーのイベントへの参加協力
- (iii) ウェルフェアポート湘南への支援
 - ・普及活動の場の提供（世界トライアスロン大会）
- (iv) 日本聴導犬推進協会への支援
 - ・オリジナルグッズ企画商品化への協力
- (v) 日本介助犬協会への支援
 - ・記念ピンバッジの製作
 - ・介助犬フェスタ 2019 への商品協賛
- (vi) 関西盲導犬協会への支援
 - ・支援企業からの寄付用ハーネス胴輪の製作

(8) 企画・運営

(i) 主催イベント

盲導犬ユーザー、一般支援者が参加できるイベントの企画運営を行い、盲導犬への理解向上や普及推進、障がい者の社会参加支援に取り組んだ。

- ・しおじり遊び（塩尻市） 11月開催：計 54 名（盲導犬ユーザー22 名）

(ii) 年賀状、カレンダー

協力企業の運営のもと、年賀状カレンダーを通じた盲導犬の普及活動を行った。

- ・2020 年盲導犬チャリティー年賀状（日新印刷）：発行枚数 69,690 枚
- ・2020 年補助犬応援団カレンダー（アドバンス）：発行部数 3,000 部
- ・2020 年うちの子チャリティー年賀状（アドバンス）：発行枚数 2,710 枚

(iii) 催事出店

マルイ中野店において、商業施設での理解促進と普及推進を目的とし、催事出店を行った。同時に補助犬ユーザーが利用しやすい店づくりに向けての施設確認、意見交換、同店社員とテナント店員向けセミナー（視覚障がい者への接客）をユーザーと共に行った。

マルイ中野店（6月、9月、11月全3回）

マルイ中野店（6月、9月、11月全3回）

(iv) 募金

自社開催イベント時の募金活動にて集まった募金を日本盲導犬協会へ寄付した。

日付	募金額	日付	募金額
2019年4月	¥ 10,073	2019年10月	¥ 17,847
5月	¥ 2,300		
6月	¥ 33,319		
7月	¥ 1,422	計	¥ 64,961

3. 通販事業

(1) WEB 通信販売

- ・「盲導犬サポート SHOP」 <https://www.gomoudouken.net>
会員数：39,368人（昨期比1,380名増）
チャリティーグッズの販売、応援プロジェクトを展開した。
- ・「盲導犬生活サポート SHOP」 <https://www.gogomoudouken.net>
会員数：2,599人（昨期比184名増）
全国の盲導犬ユーザー、飼育ボランティア情報の管理・犬具及びドッグフードの販売を行った。また、盲導犬ユーザーへ向け、犬用品の情報収集・提供を行った。

(2) 季刊カタログの発行

(i) 4月：盲導犬サポート SHOP Vol.53 20p

・Tシャツ祭り！企画

半袖1枚で過ごすことが多くなっていく季節こそ、盲導犬応援デザインを身につけて、周りの方にも応援の輪を広げてほしいとの願いから、5種6デザインの様々なTシャツを発売。3か月で合計1700枚を超えるご注文を頂き大ヒット商品となる。

・STGO!バッグデビュー

使い勝手の良さを理由に盲導犬ユーザーからの人気も高いロングセラー商品「ストレート・ゴー!バッグ」をリニューアル。軽量タイプであることや荷物の取り出しやすさはそのままに、撥水加工・可動式肩パッド・ファスナーの強化を行うことでより使い勝手を追求したものとなった。

・連載「盲導犬ユーザーが教えてくれた小さな物語」第2話

盲導犬ユーザーから実際に聞いた「嬉しい声かけ」「盲導犬に優しいお店」についてのエピソードを物語調で展開。買い物に行く途中道に迷ってしまった女性ユーザーを成人式帰りの青年が案内してくれたエピソードを紹介した。

(ii) 7月：盲導犬サポート SHOP Vol.54 20p

・涼を呼ぶ暮らし特集

暑さを和らげてくれる雑貨を中心としたチャリティーグッズを展開。オリジナルの刺しゅうを入れたガーゼケットが早期完売となる。

・お守りタオルハンカチ

「お守り代わりになるハンカチ」をコンセプトに、犬と暮らしイラストレータセツサチアキさんがデザインしたハンドタオルが、Instagramを中心に話題になりヒットする。優しいデザインが好評で、プチプレゼントとしても多く活用された。

・連載「盲導犬ユーザーが教えてくれた小さな物語」第3話

高尾山に登山に出掛けた盲導犬ユーザーが道に迷った際に、様々な方からのお手伝いの声かけを受けて無事に目的地に到着したエピソードを紹介。

(iii) 10月：盲導犬サポート SHOP Vol.55 20p

・カレンダー・ダイアリー特集

毎年恒例のチャリティーグッズ、カレンダーやダイアリーを発売。卓上カレンダーをリニューアルし、日付をより見やすく、犬の写真も大きくすることで、犬好きのお客様に訴求した。

・榮太樓商事コラボ「ピーセン」「榮太樓飴」を発売

飴や和菓子の老舗メーカー「榮太樓」とのコラボ「ピーセン BOX」を発売。初めての方にも「盲導犬」と分かりやすいデザインにすることで、年末年始のご挨拶に活用頂く。榮太樓飴は、昨年に引き続き新デザインを発売。

・盲導犬ユーザーも着せやすい「しましまロンパース」発売

犬服メーカー「very」とコラボし、ロンパースを発売。盲導犬ユーザーは毛の飛散防止の為に四つ足の服を着せることが多い為、ユーザーにも使いやすい様、開発した。袖につける蓄光テープの数でロンパースの色を把握できる様にしたり、ユーザーが気付かないうちにはだけたりしてしまうことの無いよう、複数の犬に試着し色々な動作をさせてみる等の工夫を取り入れた。一般の家庭犬と暮らす方たちにも、人気の商品となっている。

・著名人インタビュー 藤巻亮太様

東日本大震災をはじめ、被災地へのボランティア活動を積極的に行っている藤巻亮太様のインタビューを掲載。ご自身の Twitter 等を通じて、同行した盲導犬ユーザーや盲導犬のことを発信くださり、ファンの方をはじめ多くの方へ関心が広がるきっかけとなった。

(iv) 1月：盲導犬サポート SHOP Vol.56 16p

・盲導犬サポート SHOP ファンクラブ第四期募集

例年 500 名以上の方からお申込みのあるファンクラブを募集した。入会特典の T シャツとピンバッジは、オリンピック・パラリンピックイヤーにちなんで、和を基調としてデザイン。「お買い物以外でも応援したい」という声にお応えする為に誕生したファンクラブでありながら、「お買い物が好きだから」「盲導犬ユーザーとのイベントが楽しみだから」等、ここ数年は入会の理由も多岐に渡っている

・泉屋東京店コラボ「泉屋クッキー缶」新柄初登場

掲載前から SNS を通じて大変好評だった泉屋クッキー缶がカタログ初登場。今までとはデザインを一新し、赤を基調とした目に入りやすいカラーリング、盲導犬の ON と OFF というデザインテーマが共感を得る。お年賀需要で例年以上の人気となった。

・連載「盲導犬ユーザーが教えてくれた小さな物語」第 4 話

男性ユーザーが、旅行先の洋菓子工房で受けたあたたかいおもてなしのエピソードを紹介。Twitter や Instagram にて紹介したところ、多数の共感の声を得ることができた。

(3) 応援プロジェクト

(i) 盲導犬応援プロジェクト

盲導犬ユーザーと盲導犬が、より安心・安全に歩ける社会を目指す。

- ・「声かけパンフ」総配布数：353,537部（11期配布数：202,789部）

盲導犬ユーザーへのお手伝いの方法が分かる A6 サイズの冊子を、広く配布し声かけを広める。ユーザーからは、声を掛けられることが増えたとの嬉しい意見を多く頂く一方で、「信号の色が分からず困った」「気づいたら車道を歩いていた」等、まだまだ課題を感じる声も多い。更に広く配布していく為、2021年4月までに配布数50万部の達成を目指し、活動により力を入れていくことを決定した

■主な協力・配布企業、団体等（順不同・法人格略）

- ・声かけパンフ

サンギ、日本物産、ネットワーク（DOGDEPT）、泉屋東京店、フォレストモモ、ニックナック、will どうぶつ病院、今人（ペットパラダイス）、ビクセン、日本ランズエンド、スタイル、タムラファーム、ペピイ、マツブシ、MIT、スチームクリーム、みなみ企画、WANCOTT、ハーネスクラブ、ダッドウェイ、チーム・ユーチャリス、吉徳、サンユー印刷、we、山下商事、ロータリー、三信商会、サニクリーン、アスク、アニマルセラピーハウス、小川工務店、ヤマト電機、荻谷動物病院、グラフィカ、秋葉薬品、花の店 山ぼうし、三瓶バーガー、盛総合設計、テクノ・ラボ、てくてく保育園、ノエルドッグ、東日本メディカルシステム、あおぞら動物病院、アニー動物病院、ミズノ、青梅しんまちペットクリニック、ゆみ動物病院、三鷹通りどうぶつ病院、エリール、ドイチェ・アセット・マネジメント、山壽杉本商店、栄商会、栄光デザイン&クリエイション、MIKI-500、平和会、川辺、紙工芸やまだ、オールフォーエスピー、国泰ジャパン、アーバン企画開発、うちの子事務局、香川県うちわ協同組合連合会、銀座コージーコーナー、日立システムズ、美しが丘動物病院、オンデーズ、アクアキューブ、ベストエバージャパン、ペッツベスト、エムエム建材奥本いろは堂、コスモ技研

- ・声かけ缶バッジ 配布数：累計960個（11期末時点：868個）

『「お手伝いしましょうか?」の声かけをお願いします』と書かれた缶バッジを、希望する視覚障がい者及び盲導犬ユーザーに配布

- ・エルくん熊手ステッカー

盲導犬ユーザーが気持ちよく過ごせたお店にユーザー自身が配布するステッカー。550枚がユーザーより全国の様々なお店へ配布された。

- ・Readyforにてプロジェクト立ち上げ

<https://readyfor.jp/projects/ggdproject/announcements>

「声かけパンフ」10万部を制作する為、支援を募った。既存のお客様、新しい方関わらず応援の輪が広がり、85名・100万円以上の支援金と共感の声が集る。

◇このパンフが多くの方に届いて、盲導犬ユーザーがより過ごしやすい世の中になってほしい。

◇どのようにお手伝い出来るか、自分も勉強したい。

◇白杖の方には声をかけたことがあるが、盲導犬ユーザーへは声をかけるタ

イメージや方法が分からず、まさに知りたいと思っていた内容だった

(ii) 被災犬応援プロジェクト

福島県の被災犬保護シェルター「SORA アニマルシェルター」と連携を取り、必要な支援を行った。

・シェルター全頭分のノミ・ダニ・フィラリアの駆除薬を提供。累計 549 個

(iii) 優しい未来を届けよう！BIG エルくんプロジェクト

子供達にエルくんのぬいぐるみを届け、小さい頃から盲導犬に親しんで貰うことで、盲導犬ユーザーと盲導犬に優しい社会を目指す。

・プレゼント件数：5 件 個数：17 個

(4) 広報活動

(i) 電子メディアの運営

A) WEB ページ

・公式サイト

<https://goguidedogs.jp>

会社概要・各プロジェクトやイベント等の活動報告・著名人インタビュー・犬と暮らす方へ向けたコラムを掲載

・通販サイト

チャリティーグッズの販売

<https://www.gomoudouken.net>

ドッグフード・飼育用品の販売

<https://www.gogomoudouken.net>

B) メールマガジン 会員数：15,771 名 (11 期 14,630 名)

オススメチャリティーグッズ情報を配信

犬と暮らす方へ向けた情報を定期的に配信

C) SNS

・Twitter：盲導犬総合支援センター

6,188 フォロワー

<https://twitter.com/goguidedogs>

・Twitter：もうどう犬エルくん

7,436 フォロワー

<https://twitter.com/moudoukenLkun>

・Instagram：盲導犬サポート SHOP

5,971 フォロワー

https://instagram.com/goguidedogs_design

・Facebook：盲導犬応援団 Go!Guide Dogs

10,278 いいね！

<https://facebook.com/GoGuideDogs>

D) SNSでの発信の強化

・2019年5月25日、「声でにっこり『声かけの日』」として公式Twitterにて「盲導犬ユーザーが声をかけられて嬉しかったエピソード」を紹介。また、当日には、「声をかけたエピソード」も募集した。「#声かけの日」の関連ツイートは6万回以上表示されるとともに、「声をかけて良いのか迷う」というコメントもあった為、「困った様子の盲導犬ユーザーを見掛けたら是非声をかけてほしい」というメッセージを伝えることが出来る一日となった。

・2019年12月、「泉屋クッキー缶」の新デザイン発売をTwitterにて発表

したところ「盲導犬の ON と OFF」というテーマに共感され火がつき、複数のメディアに取り上げられ、一か月で 1800 缶以上を受注。

・2020 年 2 月、新型コロナウイルスに関連するデマニュースでトイレトペーパーが品薄になった際、販売可能であることを Twitter にて配信。「転売ヤーからではなく、こういったところから買おう！」という声を載せたリツイートが反響を受け、3 日間で 8700 ロール以上を受注。

いずれも、盲導犬がデザインされたグッズを使用することや、プレゼントに活用するというところに共感を頂き、新たな方へ応援の輪が広がる例となった。

(ii) メディア掲載

期間	紙面掲載	内容
2019. 07. 10	山梨日日新聞	もうどう犬 エルくん来園
2019. 11. 14	信濃毎日新聞 市民タイムス	盲導犬ユーザーが参加する 体験型旅行「しおじり遊び」
2019. 12. 10	Buzzfeedjapan Yahoo! JAPAN	泉屋クッキー缶新柄紹介
2020. 02. 29 ~03. 02	ニコニコニュース、9post、 グノシー	盲導犬応援トイレトペーパー紹介
2020. 03. 25	フリーペーパー「ARCHE!」	チャリティーグッズプレゼント スタッフ三野宮インタビュー

II. 管理・運営

1. 理事・顧問・監事・従業員状況

(令和2年3月31日時点)

理事…3名、顧問…1名、監事…1名、社員…5名、パート…17名

2. 理事会及び社員総会の開催状況

(i) 理事会及び Operation MTG

開催日：毎月第4週1回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止：3月

議事：月次決算報告、日常業務の執行及び重要業務の協議決定

(ii) ステアリング committee

開催日：毎月第4週1回

議事：体制、課題と成長戦略

(iii) 社員総会

開催日：令和元年5月24日

第1号議事：事業報告及び決算の承認及び監査報告

1 貸借対照表

2 損益計算書（正味財産増減計算書）

3 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類

第2号議事：理事改選

1 代表理事及び業務執行理事選定

附属明細書

会社法 第二百二十八条に定める「事業報告の附属明細書」は、当該事業年度に於いて存在しないので作成しない。